

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 新見市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 718-8501 岡山県新見市新見 3 1 0 番地 3	
本票作成	部署名：新見市 総務部 総務課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方行政 職員数 5 2 0 人 (令和元年度)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	新見市クリーンセンター		新見市金谷 2 5 3	
	②	千屋温泉いぶきの里		新見市千屋花見 1 3 3 6 - 5	
	③	げんき広場にいみ		新見市上市 1 5 - 1	
	④	馬塚浄水場		新見市馬塚 3 - 2	
	⑤	新見浄化センター		新見市正田 3 3 0 - 6 2	
⑥	し尿処理施設		新見市金谷 2 5 2		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 307 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	18,671 t CO ₂			17,738 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	新見市クリーンセンター		7,283 t CO ₂					
	②	千屋温泉いぶきの里		1,341 t CO ₂					
	③	げんき広場にいみ		734 t CO ₂					
	④	馬塚浄水場		645 t CO ₂					
	⑤	新見浄化センター		638 t CO ₂					
⑥	し尿処理施設		466 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギーの使用の合理化に関する法律に定める年間1%のエネルギー削減目標に準じ、温室効果ガス排出量を5年間で5%削減することを目標とする。

【目標削減率達成のための推進体制】

エネルギー管理統括者を委員長とし、関係各課10名の委員で組織する「新見市エネルギー管理委員会」を組織している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
①全庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・OA機器の節電とこまめな消灯を徹底。 ・空調機器の温度管理を徹底。
②本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・古い箇所を中心に、照明をFL・HF管からLEDに、空調はトップランナー機器へ更新し、エネルギー効率の向上及び省エネルギー化を図る。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・照明は主にFL・HF管を使用しているが、執務室を中心にLED化することにより、省エネルギー化を図る。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力量低減のため、クールビズ・ウォームビズを実施し、平成24年度より引き続きクールビズに関しては、9月末までのところを10月末まで延長した上で実施予定。
- ・業務時間内における、照明設備の点灯箇所の削減。
- ・庁内LANによる節電を啓発し、市職員の省エネ意識の向上を図っていく。